

『禁煙ジャーナル』2003年3月号所収記事

東武鉄道の“迷惑喫煙乗り入れ”に憂慮

足立区 半沢 一宣

3月19日から、東武鉄道は営団地下鉄半蔵門線を経て東急田園都市線への直通運転を開始します。

ところが運転の開始にあたり、東武鉄道は電車内での迷惑喫煙の温床となっている構造上の欠陥を抱えたままの車両の使用を予定しています。

私は、1982年にこの欠陥構造を悪用した迷惑喫煙者に抗議した際に、暴力行為を受けました。そこで営団や東急の利用者が私と同じ暴力被害にあうのを未然に防ぎたく、東武・営団・東急および国土交通省鉄道局に要請書（内容証明郵便）を送りました。

同時に、営団半蔵門線と東急田園都市線の沿線自治体にもこの要請書を公開し、沿線住民の声を合わせて問題解決を働きかける行動を提案しました。

これらの文書のコピーと東武鉄道の車両の欠陥構造を示す写真を希望者に配布させていただきます。

関心のある方は印刷代・送料実費500円を郵便振替「00150-5-578411 半沢一宣」あてご送金下さい。その際「通信欄」に「東武資料」とご記入下さい。入金確認後1～2週間以内に発送させていただきます。

なお、これらの文書はパソコンを持たない私に代わり、知人のホームページ <http://www.geocities.co.jp/WallStreet-Bull/8008/hnzw/index.htm>でもご覧頂けます。

また、本紙135号で紹介頂いたより詳しい資料集『東武鉄道のたばこ問題』も残部が少しございます（製作費実費1500円）ので、合わせてお申し込み願えれば幸いです。

『禁煙ジャーナル』2003年4月号所収記事

東武鉄道を被告として刑事告発

東武鉄道の「迷惑喫煙」を注意して暴行を受けた半沢一宣氏が“欠陥構造”の車両のまま3月19日、営団地下鉄半蔵門線への相互乗り入れを開始したため、同氏は同日、東武鉄道を被告人とする告発状を警視庁に提出した。同氏は、本紙読者の方々にも、ぜひフォローをお願いしたいと語っている。